

AXIS T6112 Mk II Audio and I/O Interface

AxisカメラにマイクロフォンとI/Oをシームレスに追加

AXIS T6112 Mk IIは、マイクロフォンやI/O接続の機能が内蔵されていないAxisカメラに双方向の音声とI/O接続を追加します。ポートキャストテクノロジーにより、この装置はカメラのIPアドレスを使用して、外見的にマイクロフォンおよびI/O接続がカメラに統合されているようにし、ネットワーク上で音声およびビデオを1つのストリームで送信できるようにします。目立たないケーシングを備えているため、この装置は壁面や天井への屋内設置に適しています。スイッチとAxisカメラの間のどこにでも設置可能で、マイクロフォンを望む場所に設置できます。

> AxisカメラにマイクロフォンとI/Oを追加

> 追加のIPアドレスは不要

> 1ストリームで音声およびビデオを送信

> プラグアンドプレイインストール



AXIS T6112 Mk II Audio and I/O Interface

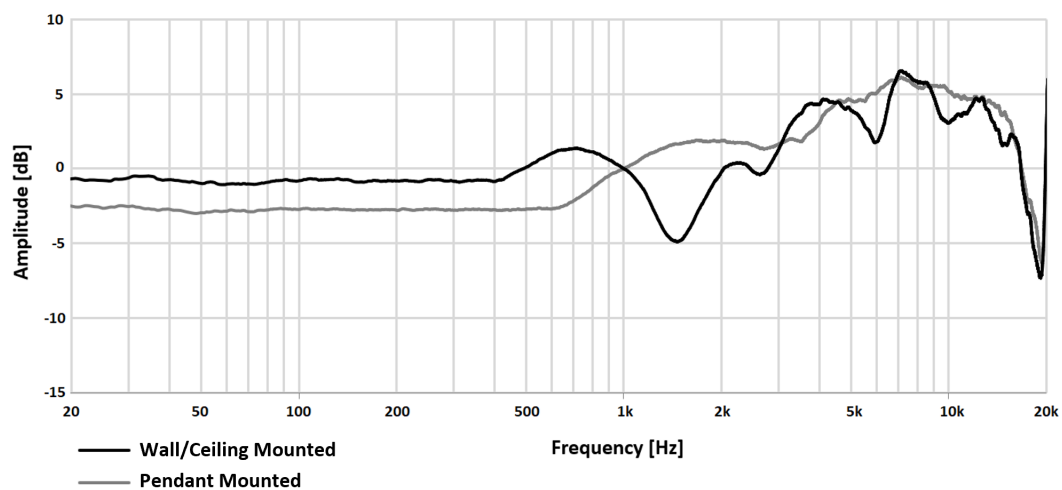
音声	
音声ストリーミング	双方向、音声拡張
音声エンコーディング	AXIS T61シリーズは次の規格に対応しています。16 bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/44.1/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz ビットレート設定可
音声入力/出力	外部マイクロフォン入力またはライン入力 (x2)、リングパワーによるデジタル入力、ライン出力、自動ゲインコントロール
マイク	
感度	-31.8 dBFS A (0 dBゲイン時)
最大SPL	121 dB (0 dBゲイン時)
S/N比	66.5 dB (30 dBゲイン時)
I/Oインターフェース	
I/O機能	設定可能な2つの状態監視入力/デジタル出力 12 V DC出力、最大負荷 50 mA、
ネットワーク – 対応するカメラで	
セキュリティ	パスワード保護、IPアドレスフィルタリング、HTTPS ^a 暗号化、IEEE 802.1X ^a ネットワークアクセスコントロール、ダイジェスト認証、ユーザーアクセスログ、証明書の集中管理
ネットワークプロトコル	IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS ^a 、HTTP/2、TLS ^a 、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP ^a 、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Syslog、リンクローカルアドレス (設定不要)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR
システムインテグレーション – 対応するカメラで	
アプリケーションプログラミングインターフェース	VAPIX [®] 、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については axis.com を参照)
分析機能	含まれるもの 音声検知 対応 AXIS Camera Application Platformに対応する、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能 (axis.com/acap を参照)
イベントトリガー	ビデオ分析、状態監視外部入力
イベントアクション	外部出力の駆動、エッジストレージへの音声の保存、オーディオクリップの再生
データストリーミング	イベントデータ
一般	
対応製品	サポートされている製品の全リストについては、 axis.com/products/axis-t6112-mk-ii-audio-and-io-interface をご覧ください。 一部の製品では、データシートに記載される十分な電力を供給するために、追加のミッドスパンが必要です。
ケーシング	
ポリカーボネートケーシング、カプセル化された電子部品	

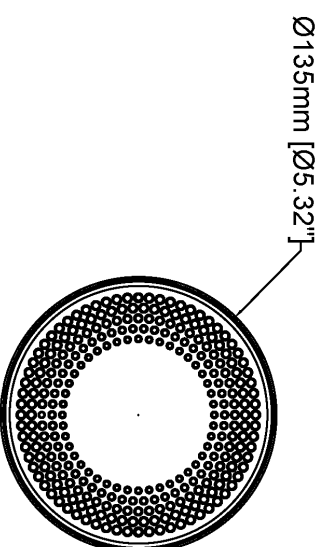
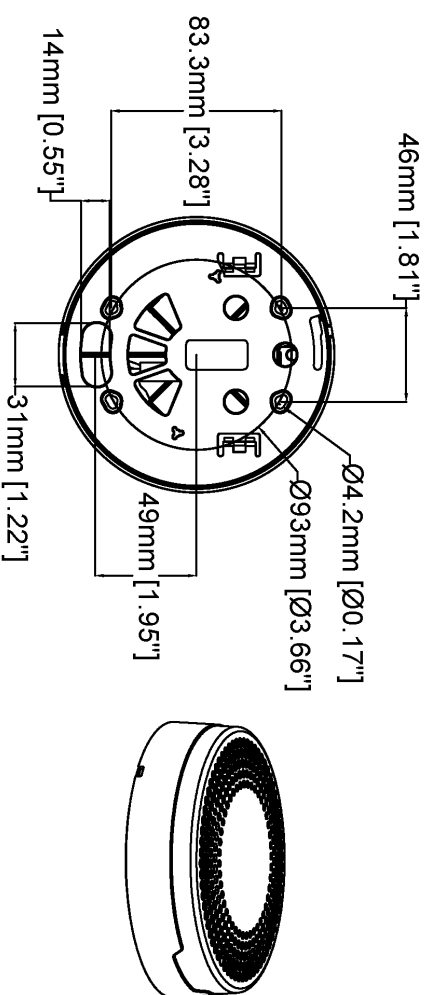
カラー: 白NCS S 1002-B
再塗装の手順については、製品のサポートページを参照してください。保証への影響については、axis.com/warranty-implication-when-repainting/にアクセスしてください。

サステナビリティ	PVC不使用、CFR/BFR 不使用、再生プラスチック (50%)
表示およびインジケーター	マルチカラーステータスLED (赤、黄、緑)
電力	Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 2、3、またはIEEE 802.3at Type 2 Class 4。 ^b AXIS T6112 Mk IIがカメラに電力を供給
コネクタ	PoE入力: RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE出力: RJ45 10BASE-T/100BASE-TX I/O: 4ピン2.5 mmターミナルブロック 音声: 3.5 mmマイクロフォン/ライン入力、3.5 mmライン出力
取り付け	スイッチとカメラの間のどこにでも接続。100 m。
動作条件	-40° C ~ 50° C 湿度 10 ~ 85% RH (結露不可)
保管条件	-40° C ~ 65° C
認証規格	EMC EN 55032 Class A、EN 55024、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、FCC Part 15 Subpart B Class A、ICES-003 Class A、VCCI Class A、RCM AS/NZS CISPR 32 Class A、KS C 9832 Class A、KS C 9835 安全性 IEC/EN/UL 62368-1 環境 IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78
エッジセキュリティ	ソフトウェア: 署名付きファームウェア ハードウェア: セキュアブート
外形寸法	高さ: 41 mm 直径 135 mm
重量	230 g
付属アクセサリ	インストールガイド、取り付けブラケット、I/Oコネクタ
オプションアクセサリ	その他のアクセサリについては、 axis.com を参照
ビデオ管理ソフトウェア	対応するカメラで: AXIS Companion、AXIS Camera Station、Axis アプリケーション開発/パートナーが提供するビデオ管理ソフトウェア。 axis.com/vms で入手可能
保証	5年保証については、 axis.com/warranty を参照

a. 。本製品には、*OpenSSL Toolkit* で使用するために *OpenSSL Project* (www.openssl.org/)、および *Eric Young* (eyay@cryptsoft.com) によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

b. これはカメラによって異なります。





Revision	v.01	Revision date	2022-10-19
Paper size	A4	Release date	2022-10-19
Created by	MS	Scale	1:3

主な機能とテクノロジー

ポートキャスト

Axisカメラに接続性を追加するためのコンセプト (Axis独自のもの) です。カメラとスイッチの間のインターフェースボックスがポートを提供し、ネットワークの上部に通信レイヤーを追加します。

双方向音声

双方向音声 (デュプレックス音声とも呼ばれる) は、Axisの装置が音声を集音してブロードキャストできる機能です。たとえば、双方向音声付きのIPカメラ

を導入すれば、敷地内の様子を見たり聞いたりすることができ、いざというときには訪問者や侵入者とリアルタイムで会話することができます。

音声拡張

音声をより聞き取りやすくするために、音声の内容を他の音に比べて相対的に増幅するアルゴリズムです。

詳細については、axis.com/glossaryを参照してください。